

事務事業名		加茂健康福祉センター管理事業		所属部	加茂総合センター	所属課	市民福祉課			
総合計画体系	政策名	(Ⅲ) 支えあい健やかに暮らせるまち《保健・医療・福祉》		所属G	市民福祉G	課長名	内田幸治			
	施策名	(25) 地域福祉の充実		担当者名	内田 幸治	電話番号	0854-49-8612			
	目的: 対象	市民	意図	地域で支えあう意識を高め、福祉活動を実践する。						
	基本事業名	(075) 支え合う地域づくり		予算科目	会計	款	大事業	大事業名		
目的: 対象	市民	意図	地域で支え合う体制をつくる。				中事業	中事業名		
				0	1	1	5	0	1	社会福祉施設管理事業
				0	5	1	0	1	1	加茂健康福祉センター管理事業

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間	
<input type="checkbox"/> 単年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
加茂健康福祉センターの管理運営を行い、利用者の福祉の向上を図る。(平成12年3月～平成16年3月は加茂町社会福祉協議会が管理委託、平成16年4月からは社会福祉法人かも福祉会に指定管理。)	

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	28年度実績(28年度に行った主な活動)	29年度計画(29年度に計画する主な活動)				
	①指定管理者と基本協定及び年度協定締結 ②指定管理料の支払い ③施設管理に関する協議 ④小規模修繕事業の実施 ⑤施設修繕(消防用設備不良箇所等)の実施	①指定管理者と年度協定締結 ②指定管理料の支払い ③施設管理に関する協議 ④小規模修繕事業の実施 ⑤トレーニングルーム備品更新の実施 ⑥中央監視装置の更新				
② 活動指標		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
ア	監督指導等協議回数	回	12	15	15	16
イ						
ウ						
エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	①施設利用者(貸館、健診等) ②加茂健康福祉センター							
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)		④ 成果指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	①安心安全に利用できる。 ②適正に維持管理する。							
ア	修繕件数	件						
イ	施設利用による事故発生件数	件	0	1	0	0		
ウ	貸館平均稼働率(参考指標)	%	66.3	66.7	60.9	64.0		

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(28年度決算)		② コストの推移		単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(計画)
指定管理料: 39,244千円	事業費	国庫支出金	千円					
修繕費: 323千円		県支出金	千円					
保険料: 36千円		地方債	千円					
		その他	千円	6,946	6,946	5,312	5,312	
合計: 39,603 千円		一般財源	千円	34,285	39,751	34,291	34,169	
	事業費計(A)	千円	41,231	46,697	39,603	39,481		
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1		
		延べ業務時間	時間	50	60	60		
		人件費計(B)	千円	194	235	238		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	41,425	46,932	39,841			

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
利用対象者に変更はない。施設の管理は、平成12年3月から管理委託(平成16年からは、指定管理)しており、適切に管理されている。	平成12年3月～平成16年3月までは、管理委託方式。平成16年4月から指定管理をおこなっている。	指定管理者から、トレーニングルームの備品(ルームランナーなど)の補充・充実に要望されている。あわせて、築16年経過し施設設備の更新を要望されている。

事務事業名	加茂健康福祉センター管理事業	所属部	加茂総合センター	所属課	市民福祉課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	施設を適正に管理しており、安心安全に利用されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	地域福祉及び健康増進の拠点施設である。	
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
B 有効性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	指定管理施設であり、協定の3年間は指定管理料を変更できない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	適切に管理しており、安心安全に利用された。
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	●	×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持	●	×																
	低下	×	×																
施設の管理方法としての指定管理は引き続き行う。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		